

一 次は、校外学習について書いた生徒の作文です。文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

わたしは、九月に校外学習でA山に登りました。A山の高さは八百五十メートルで、豊かな自然と歴史的な寺や①ジンジャがあることで知られています。わたしは、これまでに山を登った経験がなかったので、初めての山登りを楽しみにしていました。

山に登り始めると、一人しか通れないぐらいのせまい場所やたくさんの石が落ちている場所もあり、毎日歩いている整えられた通学路とは全くちがいました。歩き進めていくと、いろいろな昆虫を見かけ、見たことのない②シヨクブツもたくさん生えていました。足元は前日に降った雨でぬれていたため、注意しながら歩いていきました。一時間ほど登ると、暑さとつかれでだんだん③体が重くなってきました。わたしは、最後まで登り切れるか不安な気持ちになりました。④そんなときに、友だちが声をかけてくれました。

「③ジメンがぬれているから足元に気をつけて。あと少して山頂に着くから、一緒にがんばろう。」

けわしい④サカミチで⑤心が折れそうでしたが、友だちにはげましてもらったおかげで力がわいてきました。山頂に着くと、先に着いていた友だちから、

「おつかれさま。がんばったね。」

と言葉をかけてもらい、うれしくなりました。

山頂の展望台は見晴らしがよく、木々に囲まれた今までの場所とは一変して、びわ湖やB市を見わたすことができました。自分の住んでいる町がとても小さく見えました。自分一人の力では無理なことも、仲間と協力したからここまで来ることができたと思えました。ふだんの生活では目にするものがない、⑥トクベツな⑦ケシキを見ながらさわやかな空気をすうと、⑧重かった体が不思議と軽くなった気がしました。帰りは、登りのときよりいっそうみんなで声をかけ合いながら下山しました。

この校外学習でA山を登る体験をして、自然のきびしさと美しさを知ることができました。また、おたがいが助け合い協力することで、困難なことも乗りこえられることを学びました。このことを、これからの学校生活でも生かしていきたいです。

一 文中の——線部①から⑥までのカタカナを漢字にして( )に書きなさい。

①ジンジャ ( ) ②シヨクブツ ( ) ③ジメン ( )

④サカミチ ( ) ⑤トクベツ ( ) ⑥ケシキ ( )

2 A山について書かれた次のアからエまでの文の中から正しいもの一つを選び、その記号を□に書きなさい。

ア 山の高さが八百メートルである。

イ 自然が豊かで、いろいろな昆虫が生息している。

ウ 世界遺産に選ばれている寺がある。

エ 展望台は木々に囲まれている。

3 文中の——線部㊸のようになった理由はなぜか、文中から六字でぬき出し、に書きなさい。


4 文中の——線部㊹のときについて、作者の気持ちが表れた部分を文中から十六字でぬき出し、に書きなさい。


5 文中の——線部㊺と同じ意味の言葉を次のアからエまでの中から一つ選び、その記号をに書きなさい。  
ア つかれそう      イ 笑いそう      ウ くじけそう      エ こわれそう

--

6 文中の——線部㊻は、作者の気持ちを表しています。このような気持ちになった理由として、あてはまらないものを次のアからエまでの中から二つ選び、その記号をに書きなさい。

- ア さわやかな空気をすうことができて気分が良かったから。
- イ 歴史的な寺やいろいろな昆虫こんちゅうを見ながら山登りをしたから。
- ウ これまでに山を登った経験けいけんがなかったから。
- エ 仲間と協力しながら登山をしたことに達成感があったから。

と
---

三 次の、食器あらい洗いについて書かれた文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

食器あらい洗いの基本ききは、洗あらいう順番しゅんぱんにあります。まずは、よごれの少ない食器あらいから洗あらいいます。コップやグラスを洗あらいい、飲み口などのよごれを落とします。次に、茶わんやみそ汁しるのおわん、サラダの皿かんなど、水で簡単かんによごれが落おせる食器あらいを洗あらいいます。その後のちに、油あぶらよごれやソースなどのよごれがついた皿かんを洗あらいいます。スポンジなどでこする前に湯ゆをかけると、よごれが落ちやすくなります。このような順番しゅんぱんで食器あらいを洗あらいうことによって、よごれを他の食器あらいに広ひろげず、洗あらいうのに手間てまをかけずにすむのです。

すぎは、まとめて最後さいごに行くようにします。洗剤せんざいで食器あらいのよごれを落おしたら、大きい食器あらいの上に小さい食器あらいを重ねかさねて、順番しゅんぱんにすぎます。こうすることで、ほかの食器あらいにも水みづがかかって洗剤せんざいが流ながれるので節水せつすいになります。

一 食器あらいを洗あらいう順番しゅんぱんとして正しいものを次のアからウまでの中から一つ選び、その記号をに書きなさい。

- ア 茶わん    ↓    油あぶらよごれがついた皿かん    ↓    コップ
- イ コップ   ↓   油あぶらよごれがついた皿かん   ↓   茶わん
- ウ コップ   ↓   茶わん   ↓   油あぶらよごれがついた皿かん

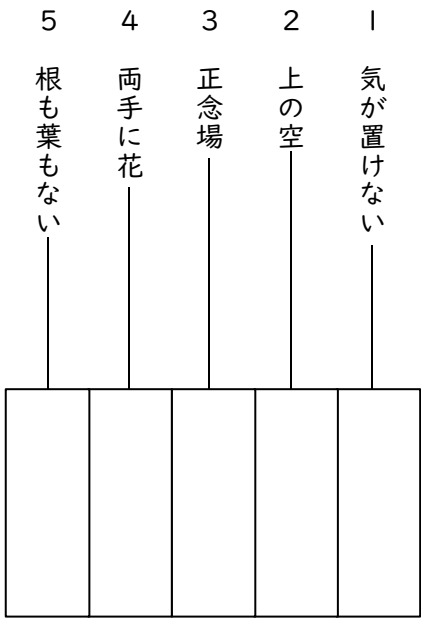
--



四

次の1から5までのことわざ・慣用句の意味として最も当てはまるものをアからオまでの中から一つ選び、その記号を□に書きなさい。

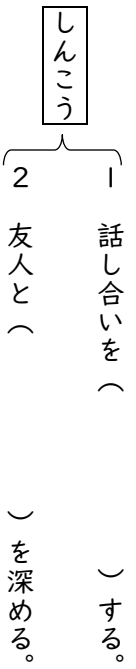
受検番号



ア	何の根拠もないこと
イ	ふんばりどころ
ウ	ほかのことに気をとられて集中できないこと
エ	あれこれ気をつかわずに付き合えること
オ	二つの良いものを同時に手に入れること

五

次の1から4までの文を読んで、記入例のように( )に当てはまる漢字を書きなさい。



六

次の1から5までの文を読んで、□に最も当てはまる言葉をアからオまでの中から一つ選び、その記号を( )に書きなさい。ただし、一度選んだものをもう一度選ぶことはできません。

- 1 美術館へ行く□か。□、水族館へ行く□か。 ( )
  - 2 学校の前で話している人は、母の弟だ。□、わたしのおじだ。 ( )
  - 3 教室がきれいになった。□、大そうじをしたからだ。 ( )
  - 4 友人の家へ遊びに行った。□、友人はいなかった。 ( )
  - 5 今朝は冷えこんだ。□、明日の集合時間は何時にしますか。 ( )
- |   |      |
|---|------|
| ア | つまり  |
| イ | なぜなら |
| ウ | ところで |
| エ | けれども |
| オ | それも  |

七

次の1、2の文中の——線部がさしている言葉を文中からぬき出し、□に書きなさい。

1 夏休みに大阪に行った。そこにはわたしのいとこが住んでいて、たこ焼きをこちそうになった。それは大阪で有名だそうだ。

【そこ】 □

2 駅前のパン屋には、たくさんのパンがならんでいる。その中から、わたしはクリームパンを選んで買った。それを、おみやげにして家に帰った。

【その】 □

【それ】 □